２０２０年度

活　動　報　告　書

（活動期間：２０２０年４月１日～２０２１年３月３１日）

明　治　学　院　大　学　同　窓　会

ご挨拶

明治学院大学同窓会

第６期会長　山本　好政

第 6 期大学同窓会は 2020 年 4 月より 11 名の新しい運営委員が加わり、20 名で新たな 3 年間をスタート致しました。

しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響を受け運営委員会も開催できず、試行錯誤しながらの活動となりました。

現役学生支援活動では、コロナ禍において「大変困っている現役学生を何とか支援したい！！」と運営委員一同同じ気持ちで臨みました。

チャレンジ奨学金への支援等において各サークル、クラブ、職域、OB 会の皆様に於かれましてはご協力いただきありがとうございました。

また同窓生との交流活動では飲食は不可と言うことで会食は開催できませんでしたが、初めてリモートによる現役学生の就職活動支援をおこない、多くの学生にご参加いただき，好評の内に終えることができました。

今後も「同窓生との交流」、「現役学生支援」をメインテーマに活動していく所存であります。

ご協力宜しくお願い致します。

Ⅰ活動の概要

2020年度明治学院大学同窓会の活動は基本方針である「同窓生の親睦・交流」・「現役学生への支援」を第6期のスタート年度においても、《Do For Others》の精神を継承すべく、新型コロナ禍のなか、新たな取り組みにチャレンジした年度でありました。

今年度は第1回運営委員会開催日となる4月7日より5月25日まで、新型コロナウイルス感染症の影響により、第1回目の緊急事態宣言が発出され、学生は3月の卒業式や4月の入学式も多人数対面での式典が開催できず、授業もオンラインを強いられるという状況が続き、各クラブ・ゼミの活動も制限されました。また、大学構内入構禁止措置が取られ、大学同窓会の活動も20名の運営委員が一堂に会しての運営委員会も4月・5月は中止せざるを得ないこととなりました。しかしながら、その中でも会長・副会長・各委員長は密とならぬよう換気にも配慮された運営委員が経営する勤務先会議室に集まり、大学同窓会活動方針の協議を重ね、まずは新型コロナ禍で困窮する学生へのアルバイト斡旋、明治学院大学チャレンジ奨学金募金のなかに新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急支援金が追加されたことにより、大学公認4団体（体育会・文化団体連合会・応援団・愛好会）、ゼミ、職域同窓会等のＯＢ会代表者宛に支援を要請しました。これに賛同くださった同窓生のみなさんには心より感謝申し上げます。

毎年、11月1日～11月3日に開催される白金祭では例年大学同窓会で「LIVE＆CAFE」を催し、同窓生によるバンド演奏やコーラスが披露され、茶菓を提供しながら同窓生・学生・父兄の交流の場として定着しています。その収益金は全額ボランティアセンターに寄付しておりましたが、オンライン白金祭となったことで、今年度は残念ながら参画できませんでした。次年度はオンラインやハイブリッドの白金祭になったとしても大学同窓会としての参画を模索したいと思います。

今年度、大学同窓会最大の重点項目である「キャリア応援イベント」を例年ですと、交流会の一環として開催していますが、飲食を伴う交流会は開催できず、大学構内への入構も人数制限があることや学生・大学教職員専用となる学内Wi-Fi環境から、場所を「八芳園」に移し、Zoomにて「キャリア応援イベント」を12月6日に開催しました。

講演には卒業生で実績のある外部講師に加え、大手企業や団体で活躍する若い卒業生 4 名による就職活動の実体験や対策について、参加している学生と活発な討議が重ねられました。また、村田学長にも最初から最後まで参加くださり、総括までしていただきました。今回、オンラインという初めての試みでしたが、今後ニューノーマルとしてバージョンアップに挑戦いたします。開催にあたり校友センター・キャリアセンターのご協力があってのことと、この場を借り御礼申し上げます。

Ⅱ主な活動

【２０２０年度キャリア応援イベント】

2020 年 12 月 6 日(日)「コロナ禍の就活をどう勝ち抜くか・・・？」というテーマで、「キャリア応援イベント」が、庭園の木々も色づいた八芳園でおこなわれました。今年はコロナ禍もあり、初のオンライン開催となり、不安も多々ありましたが、67 名という多くの現役学生に参加していただき、盛大なイベントとなりました。

大学同窓会山本会長の挨拶で幕を開けたのに続き、お忙しい中、参加していただいた村田玲音学長(玲は旧字体になります)には「就職難の現状の中、同窓会の就活サポートに感謝する」という、ありがたいお言葉をいただきました。

大学同窓会　山本会長

村田玲音学長

総合司会は菊地運営委員、講演の部司会・ファシリテーターは楢原キャリア応援イベント実行委員が担い、イベントは進行しました。

総合司会　菊地運営委員

楢原実行委員長

講演の部冒頭の基調講演としておこなわれた、78年度生で(株)エスプレシーボ・コム代表の安東徳子さんのお話は、心の持ち方や具体的な戦術があって、とても引き付けられる内容でした。事前に村田学長と打ち合わせはなかったのですが、明学の5つの教育目標の

１．他者を理解する力を身につける
２．分析力と構想力を身につける
３．コミュニケーション力を身につける
４．キャリアをデザインする力を身につける
５．共生社会の担い手となる力を身につける

が就職に勝つ(成就)ポイントであることや、”Do for Others(他者への貢献)”がキーだったのは納得しました。

就活のライバルは、同期ばかりではなく先輩や後輩も対象であること、さらには新型コロナウイルスの前から言われていたAIもライバルであることなど、後輩たちの心が潰されるくらい厳しい現代社会のことを教えていただきました。Zoomの画面に後輩たちや親世代の同窓生、学長の真剣な顔がありました。

明学生限定で無料の就活相談や手ほどきをFacebookやMessengerを活用してくださるのは強い味方です。Zoomに参加できなかった知り合いの後輩にお伝えください。

基調講演　安東徳子氏

基調講演

安東さんの貴重な講演の後は、4名の若手OBOGより「私の就活体験から言えること！」というテーマで講演をいただきました。

1人目、小日向さん（東京オリンピック・パラリンピック組織委員会　03社会）からは、「信念を持って就活に臨み、目標が漠然としていたら、働くのはどういうこと？というところからの情報収集、目標があるのならTo Do Listの作成が重要」とのアドバイス！！

2人目、鳥海さん（みずほ不動産販売　13法律）からは、「自分の得意なことを、企業で何ができるかの自己アピールとして、積極的にアピールすることの重要性」「短所も長所ととらえてもらえる、論理的説明の必要性」を語っていただき！！

3人目、東野さん（日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ　13国際）からは、「就活とは、いかに自分を売り込んで、企業に欲しいと思わせるか！」それは「優秀な提案力が必須」「企業研究を徹底的におこない、自信をもって強気にチャレンジしてほしい」と就活に臨む心構えを説いていただき！！

４人目、中園さん（富士通　14政治）からは、「多くの企業を知ることにより、新たな出会いに繋がる」「1人で乗り越えることは困難。抱え込まず、多くの人々に支えてもらって」と就活に対する姿勢を語っていただきました。

４人の若手OBOGからのエールに対し、現役学生からもチャットで積極的な質問が多数寄せられ、今後の就活に必ずやプラスになると確信いたしました。

多数のリモート参加者

最後に、お忙しい中、最後まで参加していただいた村田学長より「就活は重要、コロナ禍でもよい人材を求めている企業は多数ある。明学生の誇りを胸に、自信を持って就活に臨んでほしい」とありがたいお言葉をいただき、楢原実行委員長のまとめと閉会挨拶を経て、成功裏に閉会となりました。大学・卒業生が一体となり、現役学生を応援するこの素晴らしいイベントは、来年ぜひとも対面でおこないたいものです。「コロナに負けるな・・・！！」

末筆となりましたが、イベント運営にご尽力いただいたエスコム社・八芳園の皆様に心より感謝を申し上げます。

講演者と運営委員

Ⅲ同窓生・学生団体・学院行事への参加

２０２０年度は以下の行事に参加および支援をしました。

①明治学院大学應援團「第 55 回白金の集い」

2021 年 3 月 7 日日曜日、浅草雷 5656 会館にて、應援團「第 55 回白金の集い」が開催されました。

大石 OB 会長、亀ヶ谷顧問の挨拶のあと、今期団長の発声にて開会されました。

例年では壇上にて迫力あるリーダー部、華麗なるチアリーディング部、活気あふれる音を奏でるブラスバンド部が演技、演奏をおこないますが、今回は新型コロナウイルスの影響を受け、事前に撮影したものを上映する形態でおこなわれ、次期団長の挨拶で幕を閉じました。

このような状況下、「白金の集い」が途切れることなく開催できたのは、現役団員の熱意と OB 会の強い協力の賜物と思います。今後、通年通り開催できることをお祈りいたします。

白金の集い

山口今期団長

次期団長

②明治学院大学チャレンジ奨学金募金

明治学院大学では『チャレンジ奨学金』という名称で、新たな給付型の奨学金制度を 2015 年度からスタートさせました。『チャレンジ奨学金』の窓口は一つですが、皆様から頂いたご寄付はここから三つの目的のために使われております。

1　認定留学(長期)奨学金　―　海外への長期留学生を対象とする奨学金
2　白金の丘奨学金　―　首都圏以外の道府県出身者を対象とする奨学金
3　大学院の奨学金　―　大学院生への奨学金

皆様もご承知の通り、2020 年の春から新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡がり、私たちの社会生活は寸断されてしまいました。明治学院大学の教育活動も大きな影響を受けております。一つには、学生をキャンパスに集めて教室で 90 分間授業をすることができなくなったため、遠隔授業による教育を余儀なくされたことです。もう一つは、長引く《外出自粛》によって家計(保証人の生計や、本人のアルバイト収入)が急に悪化し、大学生として勉学を続けることが困難になる学生が増えたことです。

明治学院大学は 4 月 21 日に《新型コロナウイルス禍に対する明治学院大学の対応について》という文書を発表しました。この中で私たちは、急遽遠隔授業を受けざるをえなくなった学生への経済的支援として《一律 5 万円の支給》を決めました。また現在、生活困窮家庭に対する新たな特別奨学金を検討しております。

奨学金は在学生が最も援助を必要とするところを支援するのが望ましい、との考えに立って、今回『チャレンジ奨学金』の使途として

4　新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急支援金
を加えることにいたしました。

今回の未曽有の災難によって、大学での勉学を続けることができなくなる学生が出てくることは、世界的な大損失です。皆様から頂いたご寄付を、そうした学生を少しでも減らすことができるように活用していきたいと考えております。

『チャレンジ奨学金』の趣旨を御理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

2020 年 5 月 3 日　　明治学院大学学長 村田 玲音

（明治学院大学ホームページより転用）

明治学院大学同窓会では、この趣旨に賛同しまして、2020 年度 20 万円を寄付いたしました。

Ⅲ　広報委員会

昨年同様、主にホームページを通じて大学同窓会が関わるさまざまな情報を中心に発信しました。

ただ、ホームページのみだと閲覧者がなかなか増えないということもあり Facebook、Twitter と連動させて 3 年目、少しずつではありますが同窓生の皆様に周知されるようになってきたところです。

幅広い年代の同窓生に大学同窓会の活動を知っていただくために、今後は Instagram や LINE なども活用することを視野に入れて、広報活動ができれば、と考えます。

★主な掲載記事

◎今月のつぶやき

◎同窓生の交流の広場

◎大学、学生の情報

◎キャリア支援

◎お知らせ

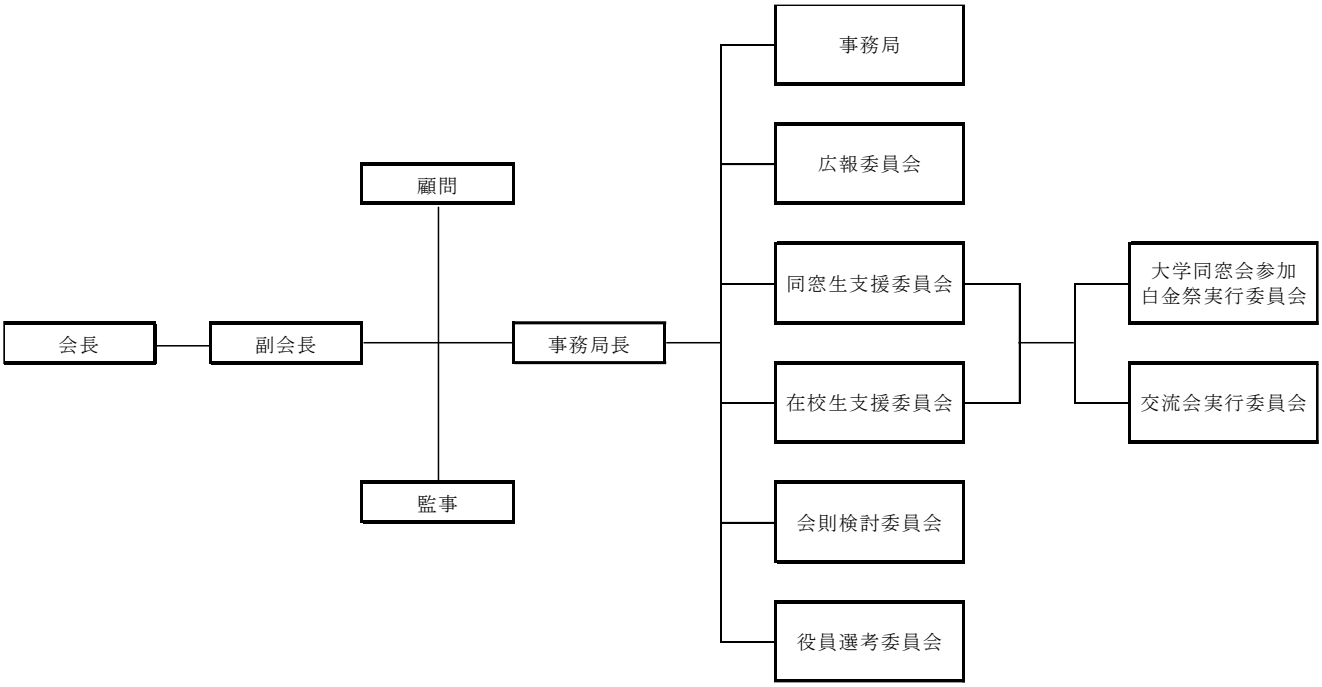
Ⅳ　運営委員会

（１）運営委員会の開催

定例委員会は、コロナ禍で例年のように集まることが困難であった。その中でオンライン開催や学院以外での会場など新しい会議を模索しおこなった。

回数	委員会	開催日	出席人数
1	第 144 回運営委員会	2020 年 7 月 7 日	16 人
2	第 145 回運営委員会	2020 年 9 月 1 日	14 人
3	第 146 回運営委員会	2020 年 10 月 6 日	10 人
4	第 147 回運営委員会	2020 年 11 月 10 日	18 人
5	第 148 回運営委員会	2020 年 12 月 1 日	15 人
6	第 149 回運営委員会	2021 年 1 月 12 日	16 人
7	第 150 回運営委員会	2021 年 3 月 2 日	13 人

（２）２０２０年度の大学同窓会運営委員会組織図



（３）第６期運営委員会役員及び実行委員会体制　　運営委員　２０人

★会　長　　山本　好政
★副会長　　大石　尚彦
★副会長　　三上　浩二
★副会長　　原田　健一
★監　事　　大嶋　俊治
★監　事　　松波　洋
★事務局長　　原田　健一
★事務局長補佐　　菊地　克之　　筑田　良
★書　記　　楢原　泰一　　牧野　新太郎
★会計担当　　大石　尚彦　　安東　徳子
★広報委員会
　委員長　　立石　文
　委　員　　漆畑　和成　　中村　崇哉　　神谷　宗佑　　宮城　博之
★同窓生支援委員会
　委員長　　井上　芳信
　委　員　　菊地　克之　　神谷　宗佑　　久万　佐恵子　　中田　孝彦
（交流会）
　実行委員長　　楢原　泰一
★在校生支援委員会
　委員長　　飛木　かおる
　委　員　　安東　徳子　　渡辺　潤　　中村　崇哉　　三上　浩二
（白金祭）
　実行委員長　　飛木　かおる
★会則検討委員会
　委員長　　大石　尚彦
　委　員　　松波　洋

明　治　学　院　大　学　同　窓　会

〒108-8636　東京都港区白金台１－２－３７
TEL03（5421）5190　　FAX03（3441）0970
E-mail：daigaku-dosokai@meijigakuin-dosokai.jp
URL:http://meigaku-dosokai.jp/mgu/